

京都大学新聞

学生団体
京都大学新聞社
京都市左京区吉田
京都大学構内
(751) 2054 編集
(751) 2111 (内線2571)
電話・京都3909

特価 50円

クラスコンパの御相談
承ります
割烹 きよす
横山理・妻司・テンブラ
スギヤキ・ナベ料理一切

一六〇〇号記念特集号



冬宮へ！冬宮へ！（1917年11月7日、ペドログラフ）

真紅の旗を見よ！ 屍の築きなす砦に翻るを

目次

- 2面 □資本の分断支配と対決し階級的労働運動を
—南大阪の闘いの報告から— 金子 治彦
- 3面 □「第三の教育改革」とは何か
—本格的執行段階の高等教育改編— 編集部
- 4面 □学生新聞運動の連合とは何か
—全学新のさらなる飛躍に向けて— 編集部
□「障害者」として
—「うし松」を越えるもの— 佐々木良夫
- 6面 □女性解放運動の現段階と飛躍への途
森川 京子
- 6面 □大学闘争が部落解放運動から学ぶべきもの
駒岡 佑行
- 7面 □教授—反弾圧戦線の飛躍のために
—報告 1.14—15全国教授活動者連絡会議—
- 8面 □70年代階級闘争とソビエト運動(上)
中原 一

□諸団体からのアピール
・反戦・全学連三里塚実行隊 ・日本教育新聞労組
・立命館大学新聞社 ・京大同学会

他者との〈結合〉を求めて

—1600号を迎えるにあたり—

「1600号を迎えるにあたり」というのは、単に数字の節目を告げるのではなく、この新聞の歴史を振り返り、今後の方向性を示す重要な機会である。この1600号は、京都大学新聞の長い歴史の中で、数々の困難を乗り越え、今日まで生き残ってきた。それは、読者の支持と、編集部の努力の賜である。同時に、この1600号は、新しい時代への挑戦の旗印でもある。私たちは、この1600号を一つの区切りとして、さらなる飛躍に向けて邁進していく。この1600号は、単に数字の節目を告げるのではなく、この新聞の歴史を振り返り、今後の方向性を示す重要な機会である。この1600号は、京都大学新聞の長い歴史の中で、数々の困難を乗り越え、今日まで生き残ってきた。それは、読者の支持と、編集部の努力の賜である。同時に、この1600号は、新しい時代への挑戦の旗印でもある。私たちは、この1600号を一つの区切りとして、さらなる飛躍に向けて邁進していく。

京都大学新聞社 1973年1月29日

理路「当」然の京都書院が
売れない本を揃えてイシズミビル地階に
新しい店を開店しました

京都書院

イシズミ店
京都市中京区河原町通四条上ル東側
イシズミビル地階 TEL (075) 223-0128

近刊

萩生徂徠全集 全八巻 定価 各巻5,800円
日夏耿之介全集 全八巻 定価 各巻5,800円
シユルレアリスムと画家 第一期6巻 定価 各巻2,900円

河出書房新社

鳥外 闘う家長 山崎正和
帰属感を失った不安の時代に画期的視座を拓く知識人論！

新しい産業国家・第二版 J・K・ガルブレイス 都留重人監訳
産業社会の諸現象を大胆視座に解剖して注目された問題の書。最新のアートを盛り込んだ論点をさらに明確化した第二版。1,500円

スコッチ気質 J・K・ガルブレイス 土屋哲訳
スコットランド移民の密集するカナダの地域社会に生じた著者の転進を軸に映した移民の生態—社会人類学的方法。780円

経済学・平和・人物論 J・K・ガルブレイス 小原敬士・新川健三郎訳
経済学のアプローチの反省、低所得層の貧困の分類とその対策、同時代人の素描など示唆に富み機知溢れるエッセイ集。1,200円

第三の教育改革とは何か

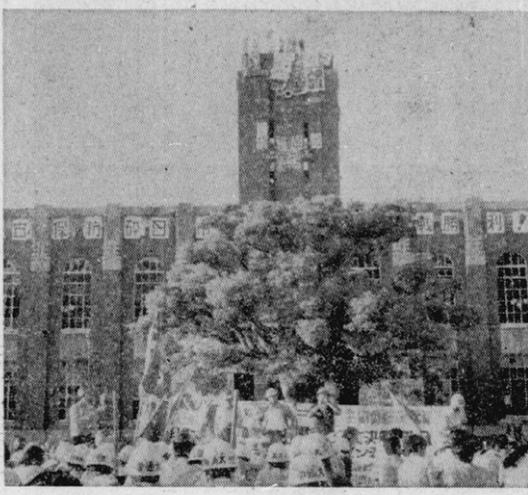
中教審答申批判

本格的執行段階の
高等教育改編

本誌が、今、この山崎先生の「第三の教育改革」と題して、「第三の教育改革」を論じているのは、その意味が大きい。山崎先生は、この論の中で、戦後教育改革の歴史を振り返り、戦前教育の弊害を指摘し、戦後教育改革の意義を論じている。山崎先生は、戦後教育改革の歴史を振り返り、戦前教育の弊害を指摘し、戦後教育改革の意義を論じている。山崎先生は、戦後教育改革の歴史を振り返り、戦前教育の弊害を指摘し、戦後教育改革の意義を論じている。

ファッション的権力基礎が 筑波法—教育改革を通し

「ファッション的権力基礎が筑波法—教育改革を通し」と題して、筑波大学の教育改革について論じている。筑波大学の教育改革は、戦後教育改革の歴史の中で重要な位置を占めている。筑波大学の教育改革は、戦後教育改革の歴史の中で重要な位置を占めている。筑波大学の教育改革は、戦後教育改革の歴史の中で重要な位置を占めている。



「教育」は位階を上昇する媒体

背後にある立体的分業秩序

「教育」は位階を上昇する媒体、背後にある立体的分業秩序。教育は社会の秩序を維持し、向上させるための重要な媒体である。教育は社会の秩序を維持し、向上させるための重要な媒体である。教育は社会の秩序を維持し、向上させるための重要な媒体である。

筑波新大学の特色

筑波新大学の特色。筑波新大学は、戦後教育改革の成果として設立された。筑波新大学は、戦後教育改革の成果として設立された。筑波新大学は、戦後教育改革の成果として設立された。

教育を「コミュニケーション」の手に

階級形成を促進する教育闘争

教育を「コミュニケーション」の手に、階級形成を促進する教育闘争。教育はコミュニケーションの手段であり、階級形成を促進する教育闘争を通じて、社会の公平性を追求する必要がある。教育はコミュニケーションの手段であり、階級形成を促進する教育闘争を通じて、社会の公平性を追求する必要がある。

池田浩士評論集
似而非物語 (えせものがたり)
全国学園闘争の中で過渡期の困難を自らのものとした著者(京大教養部教員)がパロディ展開として自己否定論者・故高橋和巳や藤田隆の闘いに呼応するラディカル・パロディ(「現代の闘争」)の面白くも痛くも真実な評論集。戦後教育界・学生界の「序章」「京大新聞」「朝日」等所収論文の他アソビ・写真・資料を収録。
780円 千110円 好評発売中
人民独裁にむけ 日共(革命左派)基本文献集
京浜安保共闘戦中戦士が語る必読の論集 発売中 450円

定期購読のおすすめ
購読料
1年間 1000円
2年間 1800円
3年間 2600円
4年間 3200円
(送料を含む)
※お申し込みは、現金書留または郵便振替 (京都3909)にてお願いします。
京都大学新聞 (週刊) 1部30円
京都市左京区吉田 京都大学管内
TEL (075) 761-2054

女性解放運動の現段階と

飛躍への途

森川京子

「女性解放運動」の語が、戦後、日本に輸入された。戦前には「女権伸張運動」と呼ばれていた。戦後、アメリカの「フェミニズム」が日本に紹介された。その結果、日本でも「女性解放運動」という言葉が流行した。しかし、この言葉には、戦前とは異なる意味合いがある。戦前は、女性が社会参加する権利を主張する運動であった。戦後は、女性が社会参加するだけでなく、社会のあり方を問い直す運動となった。この本稿では、女性解放運動の現段階と、飛躍への途を考察する。

1 1

どこから来て、どこへ行くとしているのか？

「女性解放運動」の語が、戦後、日本に輸入された。戦前には「女権伸張運動」と呼ばれていた。戦後、アメリカの「フェミニズム」が日本に紹介された。その結果、日本でも「女性解放運動」という言葉が流行した。しかし、この言葉には、戦前とは異なる意味合いがある。戦前は、女性が社会参加する権利を主張する運動であった。戦後は、女性が社会参加するだけでなく、社会のあり方を問い直す運動となった。この本稿では、女性解放運動の現段階と、飛躍への途を考察する。

2

現実のただ中に共通の利害を

「女性解放運動」の語が、戦後、日本に輸入された。戦前には「女権伸張運動」と呼ばれていた。戦後、アメリカの「フェミニズム」が日本に紹介された。その結果、日本でも「女性解放運動」という言葉が流行した。しかし、この言葉には、戦前とは異なる意味合いがある。戦前は、女性が社会参加する権利を主張する運動であった。戦後は、女性が社会参加するだけでなく、社会のあり方を問い直す運動となった。この本稿では、女性解放運動の現段階と、飛躍への途を考察する。

3

自分の存在の根拠を問う

「女性解放運動」の語が、戦後、日本に輸入された。戦前には「女権伸張運動」と呼ばれていた。戦後、アメリカの「フェミニズム」が日本に紹介された。その結果、日本でも「女性解放運動」という言葉が流行した。しかし、この言葉には、戦前とは異なる意味合いがある。戦前は、女性が社会参加する権利を主張する運動であった。戦後は、女性が社会参加するだけでなく、社会のあり方を問い直す運動となった。この本稿では、女性解放運動の現段階と、飛躍への途を考察する。

4

各戦線から

「女性解放運動」の語が、戦後、日本に輸入された。戦前には「女権伸張運動」と呼ばれていた。戦後、アメリカの「フェミニズム」が日本に紹介された。その結果、日本でも「女性解放運動」という言葉が流行した。しかし、この言葉には、戦前とは異なる意味合いがある。戦前は、女性が社会参加する権利を主張する運動であった。戦後は、女性が社会参加するだけでなく、社会のあり方を問い直す運動となった。この本稿では、女性解放運動の現段階と、飛躍への途を考察する。

5

勝利を問うひび

「女性解放運動」の語が、戦後、日本に輸入された。戦前には「女権伸張運動」と呼ばれていた。戦後、アメリカの「フェミニズム」が日本に紹介された。その結果、日本でも「女性解放運動」という言葉が流行した。しかし、この言葉には、戦前とは異なる意味合いがある。戦前は、女性が社会参加する権利を主張する運動であった。戦後は、女性が社会参加するだけでなく、社会のあり方を問い直す運動となった。この本稿では、女性解放運動の現段階と、飛躍への途を考察する。



「女性解放運動」の語が、戦後、日本に輸入された。戦前には「女権伸張運動」と呼ばれていた。戦後、アメリカの「フェミニズム」が日本に紹介された。その結果、日本でも「女性解放運動」という言葉が流行した。しかし、この言葉には、戦前とは異なる意味合いがある。戦前は、女性が社会参加する権利を主張する運動であった。戦後は、女性が社会参加するだけでなく、社会のあり方を問い直す運動となった。この本稿では、女性解放運動の現段階と、飛躍への途を考察する。

「女性解放運動」の語が、戦後、日本に輸入された。戦前には「女権伸張運動」と呼ばれていた。戦後、アメリカの「フェミニズム」が日本に紹介された。その結果、日本でも「女性解放運動」という言葉が流行した。しかし、この言葉には、戦前とは異なる意味合いがある。戦前は、女性が社会参加する権利を主張する運動であった。戦後は、女性が社会参加するだけでなく、社会のあり方を問い直す運動となった。この本稿では、女性解放運動の現段階と、飛躍への途を考察する。

全ての沖縄人は団結して決起せよ！
沖縄人民の権力を樹立せよ！

沖縄解放への道

沖縄青年同盟論文集 300円

わが沖縄の兄弟たち！
われらは固く結ぶつ、この旗を振り回しに
戦りをもって死せよ！！

沖縄青年同盟編集

東京都港区高円寺1-28-13
電話 03-3741-3745

※東京大新聞社でも取り扱っています

「女性解放運動」の語が、戦後、日本に輸入された。戦前には「女権伸張運動」と呼ばれていた。戦後、アメリカの「フェミニズム」が日本に紹介された。その結果、日本でも「女性解放運動」という言葉が流行した。しかし、この言葉には、戦前とは異なる意味合いがある。戦前は、女性が社会参加する権利を主張する運動であった。戦後は、女性が社会参加するだけでなく、社会のあり方を問い直す運動となった。この本稿では、女性解放運動の現段階と、飛躍への途を考察する。

会 1.14 議

は何を残したか

再度、救援・反弾 闘争の原点へ

水戸 蔵

1 はじめに「救い」に対する関心

「救い」に対する関心は、戦後を通じて、常に社会の中心にあり、その内容もまた、時代と共に変遷を遂げてきた。戦後初期には、戦災被害者の救済が中心であり、その後は、社会主義的イデオロギーの普及、労働運動の高揚、学生運動の勃興など、社会の激変に伴って、救済の対象もまた、戦災被害者から、労働者、学生、社会弱者へと拡大していった。そして、最近では、公害被害者、障害者、高齢者など、社会の隅々にまで救済の網が張り巡らされた。しかし、このように、救済の対象が拡大していった一方で、救済の原点、救済の目的、救済の方法など、救済の根本的な問題については、十分な検討がなされてこなかった。本稿では、この救済の原点について、戦後を通じての変遷を辿り、その根本的な問題について、改めて検討しようとする。

2 救済の原点

救済の原点とは、救済の目的、救済の対象、救済の方法など、救済の根本的な問題である。戦後を通じて、救済の目的は、戦災被害者の救済から、社会主義的イデオロギーの普及、労働運動の高揚、学生運動の勃興など、社会の激変に伴って、救済の対象もまた、戦災被害者から、労働者、学生、社会弱者へと拡大していった。そして、最近では、公害被害者、障害者、高齢者など、社会の隅々にまで救済の網が張り巡らされた。しかし、このように、救済の対象が拡大していった一方で、救済の原点、救済の目的、救済の対象、救済の方法など、救済の根本的な問題については、十分な検討がなされてこなかった。本稿では、この救済の原点について、戦後を通じての変遷を辿り、その根本的な問題について、改めて検討しようとする。

3 救済の原点

救済の原点とは、救済の目的、救済の対象、救済の方法など、救済の根本的な問題である。戦後を通じて、救済の目的は、戦災被害者の救済から、社会主義的イデオロギーの普及、労働運動の高揚、学生運動の勃興など、社会の激変に伴って、救済の対象もまた、戦災被害者から、労働者、学生、社会弱者へと拡大していった。そして、最近では、公害被害者、障害者、高齢者など、社会の隅々にまで救済の網が張り巡らされた。しかし、このように、救済の対象が拡大していった一方で、救済の原点、救済の目的、救済の対象、救済の方法など、救済の根本的な問題については、十分な検討がなされてこなかった。本稿では、この救済の原点について、戦後を通じての変遷を辿り、その根本的な問題について、改めて検討しようとする。

4 救済の原点

救済の原点とは、救済の目的、救済の対象、救済の方法など、救済の根本的な問題である。戦後を通じて、救済の目的は、戦災被害者の救済から、社会主義的イデオロギーの普及、労働運動の高揚、学生運動の勃興など、社会の激変に伴って、救済の対象もまた、戦災被害者から、労働者、学生、社会弱者へと拡大していった。そして、最近では、公害被害者、障害者、高齢者など、社会の隅々にまで救済の網が張り巡らされた。しかし、このように、救済の対象が拡大していった一方で、救済の原点、救済の目的、救済の対象、救済の方法など、救済の根本的な問題については、十分な検討がなされてこなかった。本稿では、この救済の原点について、戦後を通じての変遷を辿り、その根本的な問題について、改めて検討しようとする。

5 救済の原点

救済の原点とは、救済の目的、救済の対象、救済の方法など、救済の根本的な問題である。戦後を通じて、救済の目的は、戦災被害者の救済から、社会主義的イデオロギーの普及、労働運動の高揚、学生運動の勃興など、社会の激変に伴って、救済の対象もまた、戦災被害者から、労働者、学生、社会弱者へと拡大していった。そして、最近では、公害被害者、障害者、高齢者など、社会の隅々にまで救済の網が張り巡らされた。しかし、このように、救済の対象が拡大していった一方で、救済の原点、救済の目的、救済の対象、救済の方法など、救済の根本的な問題については、十分な検討がなされてこなかった。本稿では、この救済の原点について、戦後を通じての変遷を辿り、その根本的な問題について、改めて検討しようとする。

「闘争—反弾圧」の 分離をいかに超えるか

「闘争—反弾圧」の分離をいかに超えるか。これは、戦後を通じて、常に社会の中心にあり、その内容もまた、時代と共に変遷を遂げてきた。戦後初期には、戦災被害者の救済が中心であり、その後は、社会主義的イデオロギーの普及、労働運動の高揚、学生運動の勃興など、社会の激変に伴って、救済の対象もまた、戦災被害者から、労働者、学生、社会弱者へと拡大していった。そして、最近では、公害被害者、障害者、高齢者など、社会の隅々にまで救済の網が張り巡らされた。しかし、このように、救済の対象が拡大していった一方で、救済の原点、救済の目的、救済の対象、救済の方法など、救済の根本的な問題については、十分な検討がなされてこなかった。本稿では、この救済の原点について、戦後を通じての変遷を辿り、その根本的な問題について、改めて検討しようとする。

72年弾圧の総括

72年弾圧の総括。これは、戦後を通じて、常に社会の中心にあり、その内容もまた、時代と共に変遷を遂げてきた。戦後初期には、戦災被害者の救済が中心であり、その後は、社会主義的イデオロギーの普及、労働運動の高揚、学生運動の勃興など、社会の激変に伴って、救済の対象もまた、戦災被害者から、労働者、学生、社会弱者へと拡大していった。そして、最近では、公害被害者、障害者、高齢者など、社会の隅々にまで救済の網が張り巡らされた。しかし、このように、救済の対象が拡大していった一方で、救済の原点、救済の目的、救済の対象、救済の方法など、救済の根本的な問題については、十分な検討がなされてこなかった。本稿では、この救済の原点について、戦後を通じての変遷を辿り、その根本的な問題について、改めて検討しようとする。

救援—反弾圧戦線の 飛躍のために

救援—反弾圧戦線の飛躍のために。これは、戦後を通じて、常に社会の中心にあり、その内容もまた、時代と共に変遷を遂げてきた。戦後初期には、戦災被害者の救済が中心であり、その後は、社会主義的イデオロギーの普及、労働運動の高揚、学生運動の勃興など、社会の激変に伴って、救済の対象もまた、戦災被害者から、労働者、学生、社会弱者へと拡大していった。そして、最近では、公害被害者、障害者、高齢者など、社会の隅々にまで救済の網が張り巡らされた。しかし、このように、救済の対象が拡大していった一方で、救済の原点、救済の目的、救済の対象、救済の方法など、救済の根本的な問題については、十分な検討がなされてこなかった。本稿では、この救済の原点について、戦後を通じての変遷を辿り、その根本的な問題について、改めて検討しようとする。

完黙の貫徹と センターの強化

完黙の貫徹とセンターの強化。これは、戦後を通じて、常に社会の中心にあり、その内容もまた、時代と共に変遷を遂げてきた。戦後初期には、戦災被害者の救済が中心であり、その後は、社会主義的イデオロギーの普及、労働運動の高揚、学生運動の勃興など、社会の激変に伴って、救済の対象もまた、戦災被害者から、労働者、学生、社会弱者へと拡大していった。そして、最近では、公害被害者、障害者、高齢者など、社会の隅々にまで救済の網が張り巡らされた。しかし、このように、救済の対象が拡大していった一方で、救済の原点、救済の目的、救済の対象、救済の方法など、救済の根本的な問題については、十分な検討がなされてこなかった。本稿では、この救済の原点について、戦後を通じての変遷を辿り、その根本的な問題について、改めて検討しようとする。

全国救済活動者 1月14日(土)に開く

全国救済活動者1月14日(土)に開く。これは、戦後を通じて、常に社会の中心にあり、その内容もまた、時代と共に変遷を遂げてきた。戦後初期には、戦災被害者の救済が中心であり、その後は、社会主義的イデオロギーの普及、労働運動の高揚、学生運動の勃興など、社会の激変に伴って、救済の対象もまた、戦災被害者から、労働者、学生、社会弱者へと拡大していった。そして、最近では、公害被害者、障害者、高齢者など、社会の隅々にまで救済の網が張り巡らされた。しかし、このように、救済の対象が拡大していった一方で、救済の原点、救済の目的、救済の対象、救済の方法など、救済の根本的な問題については、十分な検討がなされてこなかった。本稿では、この救済の原点について、戦後を通じての変遷を辿り、その根本的な問題について、改めて検討しようとする。

救済連絡センターの 活動の総括

救済連絡センターの活動の総括。これは、戦後を通じて、常に社会の中心にあり、その内容もまた、時代と共に変遷を遂げてきた。戦後初期には、戦災被害者の救済が中心であり、その後は、社会主義的イデオロギーの普及、労働運動の高揚、学生運動の勃興など、社会の激変に伴って、救済の対象もまた、戦災被害者から、労働者、学生、社会弱者へと拡大していった。そして、最近では、公害被害者、障害者、高齢者など、社会の隅々にまで救済の網が張り巡らされた。しかし、このように、救済の対象が拡大していった一方で、救済の原点、救済の目的、救済の対象、救済の方法など、救済の根本的な問題については、十分な検討がなされてこなかった。本稿では、この救済の原点について、戦後を通じての変遷を辿り、その根本的な問題について、改めて検討しようとする。

恐るべき弾圧機構の再編

恐るべき弾圧機構の再編。これは、戦後を通じて、常に社会の中心にあり、その内容もまた、時代と共に変遷を遂げてきた。戦後初期には、戦災被害者の救済が中心であり、その後は、社会主義的イデオロギーの普及、労働運動の高揚、学生運動の勃興など、社会の激変に伴って、救済の対象もまた、戦災被害者から、労働者、学生、社会弱者へと拡大していった。そして、最近では、公害被害者、障害者、高齢者など、社会の隅々にまで救済の網が張り巡らされた。しかし、このように、救済の対象が拡大していった一方で、救済の原点、救済の目的、救済の対象、救済の方法など、救済の根本的な問題については、十分な検討がなされてこなかった。本稿では、この救済の原点について、戦後を通じての変遷を辿り、その根本的な問題について、改めて検討しようとする。

検察—裁判所の平準化へ

検察—裁判所の平準化へ。これは、戦後を通じて、常に社会の中心にあり、その内容もまた、時代と共に変遷を遂げてきた。戦後初期には、戦災被害者の救済が中心であり、その後は、社会主義的イデオロギーの普及、労働運動の高揚、学生運動の勃興など、社会の激変に伴って、救済の対象もまた、戦災被害者から、労働者、学生、社会弱者へと拡大していった。そして、最近では、公害被害者、障害者、高齢者など、社会の隅々にまで救済の網が張り巡らされた。しかし、このように、救済の対象が拡大していった一方で、救済の原点、救済の目的、救済の対象、救済の方法など、救済の根本的な問題については、十分な検討がなされてこなかった。本稿では、この救済の原点について、戦後を通じての変遷を辿り、その根本的な問題について、改めて検討しようとする。

月	起訴者数	逮捕者数
1	51	81
2	24	25
3	34	50
4	19	28
5	11	12
6	17	43
7	10	22
8	14	18
9	22	168
10	23	98
11	44	54
12	30	24
計	271	688

年	人数
1969年	6,181名
70年	3,474名
71年	3,913名
72年	1,199名
計	14,747名

罰条・法規	件数	具体的ケース (記号されている)
公務執行妨害 (刑、83)	379	闘争のとも
知人誹謗、扇動 (刑、100)	1	朝日ジャーナル川本記者
証憑隠滅 (刑、104)	68	68.10.21新宿闘争
暴行 (刑、108)	145	71.11.14渋谷山崎交番
現住建造物放火 (刑、108)	27	71.11.10日比谷本館、日比谷花壇
同未遂 (刑、112)	23	72.5.13神田
非現住建造物放火 (刑、109)	97	72.11.19明大書庫闘争
建造物以外放火 (刑、110)	3	71.9.25皇居突入
往来妨害	7	わいせつ文書頒布等 (刑、178)
住居侵入、不慮去 (刑、130)	4	連赤事件
皇居等侵入 (刑、131)	1	71.11.10中野、11.14渋谷、あさぎ山荘
わいせつ文書頒布等 (刑、178)	1	
死体遺棄 (刑、190)	1	
殺人 (刑、199)	1	
同予備 (刑、201)	1	
同未遂 (刑、203)	1	
傷害 (刑、204)	186	72.2.15新宿ビュウ打撃事件
傷害致死 (刑、205)	38	「被害者」の告発によるもの
暴行 (刑、208)	23	71.9.16三軒茶屋
器物損壊 (刑、208/2)	23	闘争のとも
同結果 (同)	1	山本義隆、他
逮捕監禁 (刑、230)	150	山本義隆、他
威力業務妨害 (刑、234)	1	72.11.8相模原、明大書庫、山崎交番
窃盗 (刑、235)	16	闘争のとも
強盗 (刑、238)	1	
同予備 (刑、237)	1	
同致死 (刑、240)	1	M作戦
詐欺 (刑、248)	1	清田修の指名手配書隠滅
恐嚇 (刑、249)	1	明確事件
公文書毀滅 (刑、258)	1	無銭飲食
建造物損壊 (刑、260)	1	ユーザーユニオン事件
器物損壊 (刑、261)	2	自衛隊のボスター破り
暴力行為等処罰に関する法律	1	(報告書)
道路交通法	115	集団行為に対して適用
公安条例	159	街頭闘争に対して適用、無灯火、無免許
消防法	22	
山梨県上野原	28	
福井県	68	68.4.23、遠見孝出氏、松尾真氏
新潟県	67	ピロはり、他
千葉県	17	
東京都	6	
神奈川県	1	
静岡県	1	
愛知県	1	
岐阜県	1	
富山県	1	
石川県	1	
福井県	1	
山梨県	1	
長野県	1	
静岡県	1	
愛知県	1	
岐阜県	1	
富山県	1	
石川県	1	
福井県	1	
山梨県	1	
長野県	1	
静岡県	1	
愛知県	1	
岐阜県	1	
富山県	1	
石川県	1	
福井県	1	
山梨県	1	
長野県	1	
静岡県	1	
愛知県	1	
岐阜県	1	
富山県	1	
石川県	1	
福井県	1	
山梨県	1	
長野県	1	
静岡県	1	
愛知県	1	
岐阜県	1	
富山県	1	
石川県	1	
福井県	1	
山梨県	1	
長野県	1	
静岡県	1	
愛知県	1	
岐阜県	1	
富山県	1	
石川県	1	
福井県	1	
山梨県	1	
長野県	1	
静岡県	1	
愛知県	1	
岐阜県	1	
富山県	1	
石川県	1	
福井県	1	
山梨県	1	
長野県	1	
静岡県	1	
愛知県	1	
岐阜県	1	
富山県	1	
石川県	1	
福井県	1	
山梨県	1	
長野県	1	
静岡県	1	
愛知県	1	
岐阜県	1	
富山県	1	
石川県	1	
福井県	1	
山梨県	1	
長野県	1	
静岡県	1	
愛知県	1	
岐阜県	1	
富山県	1	
石川県	1	
福井県	1	
山梨県	1	
長野県	1	
静岡県	1	
愛知県	1	
岐阜県	1	
富山県	1	
石川県	1	
福井県	1	
山梨県	1	
長野県	1	
静岡県	1	
愛知県	1	
岐阜県	1	
富山県	1	
石川県	1	
福井県	1	
山梨県	1	
長野県	1	
静岡県	1	
愛知県	1	
岐阜県	1	
富山県	1	
石川県	1	
福井県	1	
山梨県	1	
長野県	1	
静岡県	1	
愛知県	1	
岐阜県	1	
富山県	1	
石川県	1	
福井県	1	
山梨県	1	
長野県	1	
静岡県	1	
愛知県	1	
岐阜県	1	
富山県	1	
石川県	1	
福井県	1	
山梨県	1	
長野県	1	
静岡県	1	
愛知県	1	
岐阜県	1	
富山県	1	
石川県	1	
福井県	1	
山梨県	1	
長野県	1	
静岡県	1	
愛知県	1	
岐阜県	1	
富山県	1	
石川県	1	
福井県	1	
山梨県	1	
長野県	1	
静岡県	1	
愛知県	1	
岐阜県	1	
富山県	1	
石川県	1	
福井県	1	
山梨県	1	
長野県	1	
静岡県	1	
愛知県	1	
岐阜県	1	
富山県	1	
石川県	1	
福井県	1	
山梨県	1	
長野県	1	
静岡県	1	
愛知県	1	
岐阜県	1	
富山県	1	
石川県	1	
福井県	1	
山梨県	1	
長野県	1	
静岡県	1	
愛知県	1	
岐阜県	1	
富山県	1	
石川県	1	
福井県	1	
山梨県	1	
長野県	1	
静岡県	1	
愛知県	1	
岐阜県	1	
富山県	1	
石川県	1	
福井県	1	
山梨県	1	
長野県	1	
静岡県	1	
愛知県	1	
岐阜県	1	
富山県	1	
石川県	1	
福井県	1	
山梨県	1	
長野県	1	
静岡県	1	
愛知県	1	
岐阜県	1	
富山県	1	
石川県	1	
福井県	1	
山梨県	1	
長野県	1	
静岡県	1	
愛知県	1	
岐阜県	1	
富山県	1	
石川県	1	
福井県	1	
山梨県	1	
長野県	1	
静岡県	1	
愛知県	1	
岐阜県	1	
富山県	1	
石川県	1	
福井県	1	
山梨県	1	
長野県	1	
静岡県	1	
愛知県	1	
岐阜県	1	
富山県	1	
石川県	1	
福井県	1	
山梨県	1	
長野県	1	
静岡県	1	
愛知県	1	
岐阜県	1	
富山県	1	
石川県	1	
福井県	1	
山梨県	1	
長野県	1	
静岡県	1	
愛知県	1	
岐阜県	1	
富山県	1	
石川県	1	
福井県	1	
山梨県	1	
長野県	1	
静岡県	1	
愛知県	1	
岐阜県	1	
富山県	1	
石川県	1	
福井県	1	
山梨県	1	
長野県	1	
静岡県	1	
愛知県	1	
岐阜県	1	
富山県	1	
石川県	1	
福井県	1	
山梨県	1	
長野県	1	
静岡県	1	
愛知県	1	
岐阜県	1	
富山県	1	
石川県	1	
福井県	1	
山梨県	1	
長野県	1	
静岡県	1	
愛知県	1	
岐阜県	1	
富山県	1	
石川県	1	
福井県	1	
山梨県	1	
長野県	1	
静岡県	1	
愛知県	1	
岐阜県	1	
富山県	1	
石川県	1	
福井県	1	
山梨県		

70年代階級闘争と

ソヴェイエト運動

ソヴェイエト運動の中心は、ソヴェイエト連邦の労働者階級と農民階級の階級闘争である。ソヴェイエト連邦の労働者階級は、ソヴェイエト連邦の労働者階級の階級闘争の中心である。ソヴェイエト連邦の労働者階級の階級闘争の中心は、ソヴェイエト連邦の労働者階級の階級闘争である。

上

ソヴェイエト連邦の労働者階級の階級闘争の中心は、ソヴェイエト連邦の労働者階級の階級闘争である。ソヴェイエト連邦の労働者階級の階級闘争の中心は、ソヴェイエト連邦の労働者階級の階級闘争である。

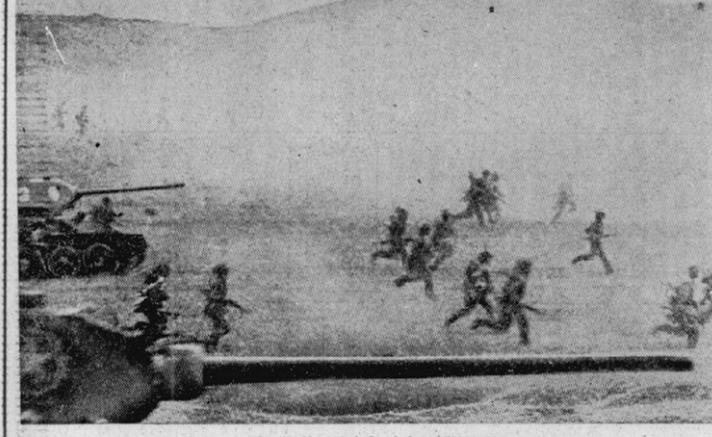
70年代中期の階級情勢

70年代中期の階級情勢は、ソヴェイエト連邦の労働者階級の階級闘争の中心である。ソヴェイエト連邦の労働者階級の階級闘争の中心は、ソヴェイエト連邦の労働者階級の階級闘争である。

1 ■
ベトナム「和平」をめぐり国際情勢

2 ■
列島改進黨一大合理化攻撃

- 1) 70年代中期の階級情勢
- 2) ベトナム「和平」をめぐり国際情勢
- 3) 列島改進黨一大合理化攻撃
- 4) 70年代中期階級防戦とソヴェイエト運動の展開
- 5) 労働様式の変化と労務管理の強化
- 6) 各戦線から
- 7) 三里塚から全国の同志へ
- 8) 反戦・全学連三里塚現行隊



クアンチンに突入するベトナム武裝解放勢力(72年春)

ベトナムの武裝解放勢力は、クアンチンに突入し、北ベトナムの階級闘争の中心である。ソヴェイエト連邦の労働者階級の階級闘争の中心は、ソヴェイエト連邦の労働者階級の階級闘争である。

70年代中期の階級情勢

戦後第二の革命期への深化へ

戦後第二の革命期への深化へ、ソヴェイエト連邦の労働者階級の階級闘争の中心である。ソヴェイエト連邦の労働者階級の階級闘争の中心は、ソヴェイエト連邦の労働者階級の階級闘争である。



人民の歓迎の中をクアンチンに入る解放軍(72年5月)

階級共同の力で— 保育・教育を

階級共同の力で保育・教育を、ソヴェイエト連邦の労働者階級の階級闘争の中心である。ソヴェイエト連邦の労働者階級の階級闘争の中心は、ソヴェイエト連邦の労働者階級の階級闘争である。

各戦線から

各戦線から、ソヴェイエト連邦の労働者階級の階級闘争の中心である。ソヴェイエト連邦の労働者階級の階級闘争の中心は、ソヴェイエト連邦の労働者階級の階級闘争である。

三里塚から全国の同志へ

三里塚から全国の同志へ、ソヴェイエト連邦の労働者階級の階級闘争の中心である。ソヴェイエト連邦の労働者階級の階級闘争の中心は、ソヴェイエト連邦の労働者階級の階級闘争である。

反戦・全学連三里塚現行隊

反戦・全学連三里塚現行隊、ソヴェイエト連邦の労働者階級の階級闘争の中心である。ソヴェイエト連邦の労働者階級の階級闘争の中心は、ソヴェイエト連邦の労働者階級の階級闘争である。

金融

日本開発銀行

① 貸付(金融) ② 貸付(建設)

三井物産銀行

① 貸付(金融) ② 貸付(建設)

住友銀行

① 貸付(金融) ② 貸付(建設)

三井住友銀行

① 貸付(金融) ② 貸付(建設)

三井物産銀行

① 貸付(金融) ② 貸付(建設)

住友銀行

① 貸付(金融) ② 貸付(建設)

三井物産銀行

① 貸付(金融) ② 貸付(建設)

住友銀行

① 貸付(金融) ② 貸付(建設)

三井物産銀行

① 貸付(金融) ② 貸付(建設)

住友銀行

① 貸付(金融) ② 貸付(建設)

三井物産銀行

① 貸付(金融) ② 貸付(建設)

住友銀行

① 貸付(金融) ② 貸付(建設)

三井物産銀行

① 貸付(金融) ② 貸付(建設)

住友銀行

① 貸付(金融) ② 貸付(建設)

三井物産銀行

① 貸付(金融) ② 貸付(建設)

住友銀行

① 貸付(金融) ② 貸付(建設)

三井物産銀行

① 貸付(金融) ② 貸付(建設)

京都大学学生のための

求人状況調査回答一覽

金融・商社・保険

求人状況調査回答一覽の本文部分。金融・商社・保険の各分野に関する求人情報を掲載している。

Our Affluent Society 豊かな社会 豊かな人間。井戸から出たカエル。大和銀行のCM。カエルが井戸から出て、大きな世界を見ている様子。

大和銀行のロゴと詳細な連絡先情報。資本金480億円、総資産3兆円、従業員10,000名。大阪府東区備後町2-21、東京千代田区大手町2-2。

